

宇都宮市立宮の原中学校 一年 小倉 郁弥

「消火器」

玄関のすみで  
赤い服を着て  
毎日 立っている

ぼくは 学校に行く時  
赤い服を着ている  
君を 目にするが  
君は だまって立っているだけ  
もう何年も君は そこに立っている

でも君はそこに立っているだけで  
いいんだよ  
また今日も玄関にたたずむ  
赤い服の君を  
横目に見ながら学校に行く